⊕日本國特許庁(JP) 型特許出版公開

●公開特許公報(A) 平3~152942

 ◆公開 平成3年(1991)6月28日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全6頁)

❸発明の名称 ダイシング・ダイボンドフィルム

②特 版 平1-291839 ③出 版 平1(1989)11月9日

②発明 者 井 下 美 種 大阪府洗木市下務第1丁目1番2号 日東電工株式会社内 ②発明 者 赤 田 祐 三 大阪府洗木市下務第1丁目1番2号 日東電工株式会社内

①出 順 人 日東電工株式会社 大阪府茨木市下物費1丁目1番2号

9 鉄いがてきるようにし、製造工業の構造化を行 上見明の名称 たうフィー人に貫する。 グイシング・ダイボンドフィ**ルム** くを全の作品> 経路パターンが遊せされた平水株タエハは、水 金板店じて延崎新華して取る無器した後、ダイツ およびタニへ国定用芸術研を相及報酬してなり。 ング工程でネテ小片に分裂される。無収された中 製化物を出た条件を発音のフィルムが製造で値数 悪体化子は、マウント工製にかいて被用剤を介し、 葉だて着着されていることを申載とするダイシン 複取対外に展覚された後、ポンティング工業に参 P . # 1 # 2 Y 7 1 * 4. 行される。とか、ゲイシングに触しては勧請罪の **御袖可能性要請フィルムがボリイミド系をた**社 自由などのため環境水にて液度を検託(油煮、2 ポリニステルボフィルムである音楽集印記報のぎ 知/は簡単)で典界することが進労である。 イシング・ダイマンドフィルム。 育記だかいて、被取竹板に要盤削を対数し、と 3.発明の辞録を食明 の被御剤を介して申券供給予を職者するという義 〈意名上の対策分分〉 来の方だでは、参数条がの無ちを拘べだすること 米を明ながみ気をおへのガイシングかよびがく が顕複であったり、後常用の竹根に特殊な概能を シングをの手を出来すの基をお容易かつ高田田氏 取したり、また外数に各種指を思したりするため 行ないわもダインング・グイボンドフィルム広告 だ。中毎休年子にダイシングする前の中導化サニ し、群しくは中央体景をサードフレーム中華社 をどの無板が年に掲載するための勧発者を、ダイ ntna. シング家の単単体ウェハK平柏列数した故障で施 明むの刀をとして、更神義材の上に毎世を最か

```
特欄平 3-152942(2)
                           その丸の式。これらむ背板する要求がパランスを
理理を興味可能に介唆してなるタスへ機関係対を
                           他コミうれ、父母薬若と辛味也無難無難との事業
市い、その無常周囲に中事体フェヘを撮営条件を
                           力を震撃する必要があるが、その震撃は進めて避
せ、放棄温暖屋と内に申集体タニハを菓子小片に
                           誰である。毎氏、中非休りエハを雑転丸刃をどて
メイシングであっ次に、支持曲柱を抵押し、倒々
に分類が収まれた半条作菓子を要定用端と共に ビ
                           ダイツングナる場合には、大ミい食物がかかり苦
 ックアップしつつ、海电包染剤剤量を介して資根
                           い無神力が展求される。
                             そとで水吸引性らび、上心を果然着の欠点を解
 何体に創設する方法が提携されている(特殊語
                           集するものとして、支押器製取扱けた独容器の上
 60-57642 号公粮申报)。
                           に、単級なウェヘかよひ似子園製施機用を有し。
  この方法では経験務分がディレンチ工程にかい
                           その物物者と開発的発育器とを供配可能に形式し
 て中央体タニハを報言保持する表現も思ねてかり。
                            て出るダイツング・ダイボンド用フィルムを栽集
工能が無路となる程点を有している。
                            した。しかし、上紹欠点は終失されるものの批判
  しかしながら、支佐益翁と毎常性番が飛鹿との
                           ※と議論系統の製の製剤性シェび被率が作と進港
 奈思力を自張するととが厳雅でもる。すたわち。
                            あかからの新集の音楽をなどだまだ情報が長って
 単本体ウェハを量子小片に分割する点からは、ダ
 イシング時代支持器材と様態性器推測器と非無関
                           ...
 最新してダイシングネ部や分析で使じ スモどの手
                            く職権が解放しよりとする基準と
                             我って、本集会はダインング時代かける故管部
 製が気じたいようだ。 その制能力に耐えりみ酸い
・集神力が襲車をれる。一方、が収られた単帯作業
                            と感覚活動潜電の解除性と報道性のパランスを単
 子と非常性部等問題と共応支持基材から利益する
                            も、アイボンド時の被除付件と機関用温度層との
 点からは、動い袋が力でももことも要求される。
                            地の秘密施設、中に通信を登り及に低れるデイン
                            ンドナるまでの南甲基件タニハを実施するもので
 ング・ダイゴンドアイルムを提供することを書的
 . . .
                            わり、一致化ポリプヒピレン、ポリエテレン、ポ
                            リスステル、ボリン・ポネート、エテレン・野鹿
 〈無限を解失するえやの子教〉
                            ビニル共産会体、エテレン・プロピンン共富会体。
  水墨的景色以上积皂的火油水干油水的水。 有后
化换射电磁场光路板。 被磨船电会 し尺手等作歌子
                            スナンン・ユナルアタミレート共戦会体。ポリ難
 の条件方式として、上記報券幣と選金品表質祭祀
                            化ヒニンの知るプラステックからまるフィルムで、
 の曲に虫可能性熱力フィルムを介表をせることに
                            会は何などが知いられる。長克斯止戦を有するブ
                            ラメテフタ糸の主持監督は、英能性複製、何えば
 より、英俊奈定施度が円上し、そら化ダイシング
                            金属、金金、七の銀化物力をからなる取る 30~
 そのピックアップ母だかける脊柱性だら並れると
 とを見い出したものである。また。御界道の観水・
                            500点の展展展を有するフィルムや、 たのフィル
                            ムロタミスート作などとして物品にとができる。
 表産が他級して蓄積物が料上し、かつ、ディボン
 V用曲時的が推荐され会理化されることを見い出
                            支押当日の厚さは 5~240 44、 数年 18~188 48
                            が一枚的である。
 し、本務明を発根する作業マス。
  すをわち、本機明は支持無対上に發音者。 供育
                             本義者において宝井を献上には、後述する島町
                            施物を示す 4 ルムと発展可能に施行られた無管等
 製造をオフィルムかよびウエの絨毛角装芽草を納
 次数型してより、耐能能量導と熱可能能緩出す!
                            が最かされている。
                             との窓を設なよイシングした後、半井体条子を
 ルムが無駄可能に表着されてなるデイシング・グ
                            ピックフップナる場形、無可能性過激フィルムと
 イポンドフィル人を顕於するものである。
                            おおだお似てもふものであり、そのが気はや不能
  本務明で無いる文神観覚は、単単体マニハを顕
 定理研究機能構定してダイシングした後、ダイギ
                            ZIREW.
```

●脚平 3-152942(3) 本難明のフィルムにかいて上記職計画と無可能 機能化器や加加酸化器をどの単低複数割を用いる ととだより行をうととがてもる。 生姜素フィャムとの展開力は、180 異ピール曲 (常盛、引泉温度 200 四/分)尼藏づ意、半年年 後未来を必要の本年を受益の代表のとしては. 不是的现在分子 3 经基上有了基份期间 会性化会银子 タスハの分類年だかいて 200 ま/34年以上、形 ボオルテキ事体ケップの製料物だおいて 1505/ ニボチン長を有するナルコキシンランの対を常覧 20m以下とせるようだ智度様をいし物可塑性量 会性化会験と、ガルボルル化会館や可能凝集化会 物、血嚢化物、アミン、オニウム維素化金額の報 オフィルトを最終したものが、分類時の保護方。 物磁時の機能等を集をどの点から呼せんい。 まえまを開始者を出合したゴム系集医器管教学、 倒取を可能とする方式だついて以外を長定なる アクリル系紙圧装御形などがあげられる(物製器 く。制設工業化学いて助発療と無可能拡展力です 66~156936 特益權), 光理会选化合物。光期金 肉換用の配合量は、それぞれペースポリマー198 * 4 との後輩力を体下、まいし葉夫をせりる方式 世童都の元 9 10~500 産业業。61~20 産業部 ておればよい。その何としては、結局者の製化方 式、発指方式をいし加熱緊要方式。ブルーミング が一致的である。をか、アクリャ系ホリマーズは、 方式、軟膏療えいし熱可能物薬型フィルムの指揮 进列心 6 心 (特金樹 57 - \$4068 号鱼根,钾金雕 方式、秋田道と名の単位事業フィルム道との間だ 53-33869 未全数等) のほか、毎日ベラジカル 反似性不理避益を有サムもの(特金服 61・86266 今全株)で、分子市ドスポキャ紙を有するものを 式などがらげられる。本海峡ではこれらの方式を 進世に継み合わせて用いてもよい。 さら 思いりる。また、不敢和助会を3 個以上有す 撮影した物質者の紙化方式は、頻繁度を損失さ 4 行別組合性化合物としては、抑え以アクリル酸 せて知めかを使するせるもので、その事業は最れ アメメクリル権の事業アッセール原ニステルヤギ ٠ せるもので、その製成は田田泉に母物様、 まいし サゴエステル、エポキシボヤウンメン系化合物な どがあげられる。 ちらだ、 エナレングリコールジ 油料機能を含むすせることにより行えりことが できる。関連した数化方式との併用は、後滑力の グリンジルエーナルの知る分子中にエポモジ基を 1 御叉位を御以上省するエポキャ集官総会系統の 似下に特化る者である。 を進那配合して装着効率を上げるとともできる。 表面相としては、角点は更数アンキョウムヤア リド鉄の知る無機系数及類。アゾ系化会物やヒド 親外無矢化锥の物理事を形式する場合には世外線 単骨機器を可能とすべく支持器材料は避場ネフィ フジン系化会補、セミカルペジド系化会権。トリ ** - - ### W - - 1 - / ## - - M & からまどが振いられる. 無無票機能の指索器の代表例としては、ボディ **可能承発者剤など、企無物を向いてよい。油無罪** ソシアネート、メラミン推薦、アミンースポテン 動物としても、例えばガス事を耐入したマイクロ 樹原、油筒化物、金属マレート化合物の加度排除 カプセルモど、全知御を用いてよい。育心のマイ 用や、毎要に応じがピニルベンゼン、ユナレング タコカアセンは、毎階増としても用いるムとがで **リコールがフクリレート、トリメテマールプロペ** まて、誰むした顕著による聖命四点の遺どするか ントリメダクリレートの知る事業機能化会物から **抱無式よる発性機能とする水を制御することがて** たる最後直接発をどを配合したゴム系数管機や7 8. また物理用中に容易に分散をせることができ

て終ましく思いうる。発産剤をいし無品部設備の

放為並は、ペース ボラマー 100 産金 移みたり 5~

粘着用のブルーミング方式は、加熱処理で無収

単数 後望つ イルムと 日本 耐火 ブルーミング 船を 指

500 世世帯が一枚的である。

ノリル英語製菓をどがわげられる。

料理量の発度方式。まいし知典経路方式は、施

物等物で物理能を発性構造とすることだより、も

るいな事故論の事法下の表別を四点非政とすると

とにより、無常能差を減少させて基準力を低下す

特辦平 3-152942(4) 11 って被避力低減器を変化をせて当款具品の語言力 強に参送をせて無常力を低下をせるもので、その を取譲るせるものである。業者力能議員の潜電化 治療は経費者にブルーミング指を含むるせること 化エリガセクにとができる。 思いるブルーミング は、自己のサイクロカブセル化した発息剤、ない Lachusaマブレーミング形のはか、加井出産 雑誌、熱可製化製菓フィルムとの非面にかける製 で軟化ないし成単体化するパラフィンデリコタス **労力を食下をせるものできればよく、一般には非** 生どの低級点物質も強いうる。疾療力化能原収物 最後性 ボナンリコーン 新乳物、パラフィンデアメ 直接等の成上に容分を布ヤバターン直収した状態 ナスまどの無敵点労働などが用いられる。可能だ のものとして対象してもよく。単句製造政策アイ ボーセックの単位しマイタロップセル化して無い ルムと結合症との発剤の企成を占有する必要以る Aでとおできる。 長妻を食用の色素な夢覚数止覚 を付手しうる別点をどらむる。ブルー(ング州の 女権物だかいて指導機の呼ぎな 1~100 μ4、氏 製用盤は、ペースポリマー100 製管等与元9 19 申1~40 gm が適当てみる。 ~ 100 量量量水一量的である。 水乗用にかいて用いる施可能也発用フィャムは、 **総治製をいし私可量塩製膏フィルムの治剤方式** 出角型のダイシング・ダイボンドフィン人に単導 は、後低化により設定力を依下させるもので、冷 体ウェハを困避し、ダイシングしたのち、ピック 単基度は-80で程度すでか一般的である。 市場方 アップ工程によって中等なホテ、サエハ雄電療祭 犬は他の方式を延用したるとだ避用することもで 習組と肉に、酵気する物質製の昇進から刺風、飲 坐され、メイポンド時だ別かる他によって搭除し、 加熱処理で作用する請用力を収集を介容をせる 被取分体と無力するものである。その制製は特に 方式は、熱可能を発音フィルムと装容器との形式。 推定者此意い。 對之故, 油集器製 158~486℃。 **治療力依頼服を機能がとして続け、凝集処理だる** 14 13 ポネート、セルロース静事体。ポリピニルアセク おましくは 200~250℃で無数表意するものが美 ール、ボリビニルエーテル、ボサワンタン。フェ 鬼でき、共体的なフィルムとしては、ポリエーテ ルイとド、シロヤサン食質ポリイ E·ド、食フゴ菜 ノサン機能の如き共可能拡供器からたるホットメ ルト製造滑頭、エポテン値段、ポリイミド側置、 がりイミアの知るボライミドボフィルムの他。 ひ マレイミド番茄、シリコーン部屋、フェノール墨 ポリマー、アクリンボポリマー、男響級ボラエス 前の飲食施製化塩醤油を厚いた要用剤。その場で ナルせどが挙げられる。をお、献フィルムの単さ タリル組織、ゴムボボリマー、フリボブムボギリ は 3 ~ 160 am 非英葉である。 ャー・ファ黒朝鮮をどからまる番誉前も別いられ カスの確定の発展がは、ポインング工業時代学 5。 熱象化物際用系表質制化よる雑電店便度部は、 事体ウェハを支持し、ボデポ分散者。ゼフタアフ 3 ステージ状態として形成される・機能用級管理 ア工会からびメイガンド工程時に、その再選だ中 此、何えばアルミニマム、明、俊、魚、ペラジケ 出体出子と無可能性数常フィルムを表別。最終す ム、カーボンの無き可能性物質からする影響状を A 4 のであり、常品から 100℃の過度値で短期性 を有し、メイベンド時の施路にも耐えりるもので 食者をそて痛害性を対多してもよい、また、アキ ミナの細まめ保事性を置からたる気管束を含する ある。このよう本鉄度値を単低する軟管剤として は、株可能性樹脂や熱製化性制度から本る延備を サイめを耳体やあわてもよい。 主転車のフィルムはウエハ線を用機を指化率等 ******* 体ナスへを異定し、ダイレング時代ウェへと共化 一盤だはエテレン・抑動ビニル共業合体。ユテ 通常用接着着からび指可由推接者フィルムを分析 レン・アクラル酸エステル共産合体。ボリエテレ 長、乗可重弦装置フィルルと整盤型とを昇継で劇 ン、 ポリアロゼレン、ポリアミジボリニーテルス 難し、助験によって半導体展子を確定用業管理を ルホン、ボリスルホン、ボリエステル、ポリカー

```
会期平 3-152942(5)
                      18
よび熱度機能機能フィルムを介して複収付件に提
                           ***1
                             創業に示すように、支持基若 4 として 5 € ±= 単
東藤嵌して花形する。
                           のボリ塩化ビルル上に、アノリル系共衆合物を主
<養明の物果>
水路地の上れば、粒滑器の上に刺離可能に並け
                           成分とするUV催化器協定銀幣ませ、収集部が25
大鉄可郷性品幣アイルムと簡電用級業券を介して
                            49 数とせるように会てした。
水油体サエヘを装置値型するようだしたので。単
                             一方、顔似仏物したボリスステルフィル人だ。
                            Bステージのエポキシ系ウェハ銀定用糖業用車 l
集体展示への分割時に平準体タニハを完分を保持
                            (ドスフェノールム祭エギキシ銀銭水油)を6月9
力で構造することができると共化。が収した事等
作業子を発育単位祭習フィルムと終にスムースに
                            死とまるように会工したのも、減量労力費1の表
                            後に 2040 単白 はきニーテルイミド系株可能性素
利能するととかでも、その旅行動物景響フィルム
                            カフィルム1(フルテム1000、Gを出版)を載
を被放け作への意味だそのまま飛鳥することがで
                            誰した。
. . .
 また。本発明では無可能能無慮フィルムをピア
                            ないで、と記載登別書きと意思フィルムをとき
チアップ等の他者引との共産資を取けているので、
                            意思するように出り合わせ、ボリエステルフィル
                            ▲を網接して本気明のダイシング・ダイポンドフ
最高性が主要となると共化、ダイギンド等の高層
                            1+4 . . .
物質性質の用とが関れる。
                             得られたフィルムのウスの協定産業管理研究(
<事業的>
 以下に本務切の実施例を示し、66尺具体的だ
                            インナのミタータニハをお9ででロール圧撃し、3
無明ナネが、本質明の技術的原根を承託してい物
                            無角の中等年間子にダイシングしたとくで、テフ
                            ア林が毎の不見は他のられるかった。 また、 ぞく
日で集々変形できるものである。
                                                  18
レング表。リヤル射により無可避性無難フィルム
                            ポンドフィシムの推進時である。
                                           2 小曲可能等拼度
と袖理器を心外向かピッタアップ工能化で答品に
                             1 …ウスハ硫塩用機関剤。
類様で目光、次いで乗撃無差サナップを 350℃ K
                            フィルム、 さい給労労、 4円式改集等
てアニイ・48フレームにダイボンドし、その男
順都理力を表なした。その最後、関係要定力は3
                                 日東電工排斥金融
細以上であり、高塩粉だかいても光分な兼理力を
                                 四 至 章 章 章
ボイムととが何明した。
....
 産業的とで思いたポリニーテンイミド系株写館
性量度フィルムに代えて、ポリニステル系数可量
生装滑フィルム ( エテシングリコール/テレフタ
ル曲ノイソフォル競典を合作 Tm= 239℃) を押
いたぶろは、すべて災差何!と興業だして本発物
のダイシング・ダイボンドフィルムを存れるCR
⇒ 変数負 1 と間後に影像したところ、会工様だか
ける不良は最められず、ディシング・ダイボンド
フィルムとして具好をものであるととが明ちかと
* * t.
4.回頭の御牛を飲料
 ※ 新に出出的に示す太視 切り ディック・デイ
                       -227-
```

特闘平 3-152942(6)

